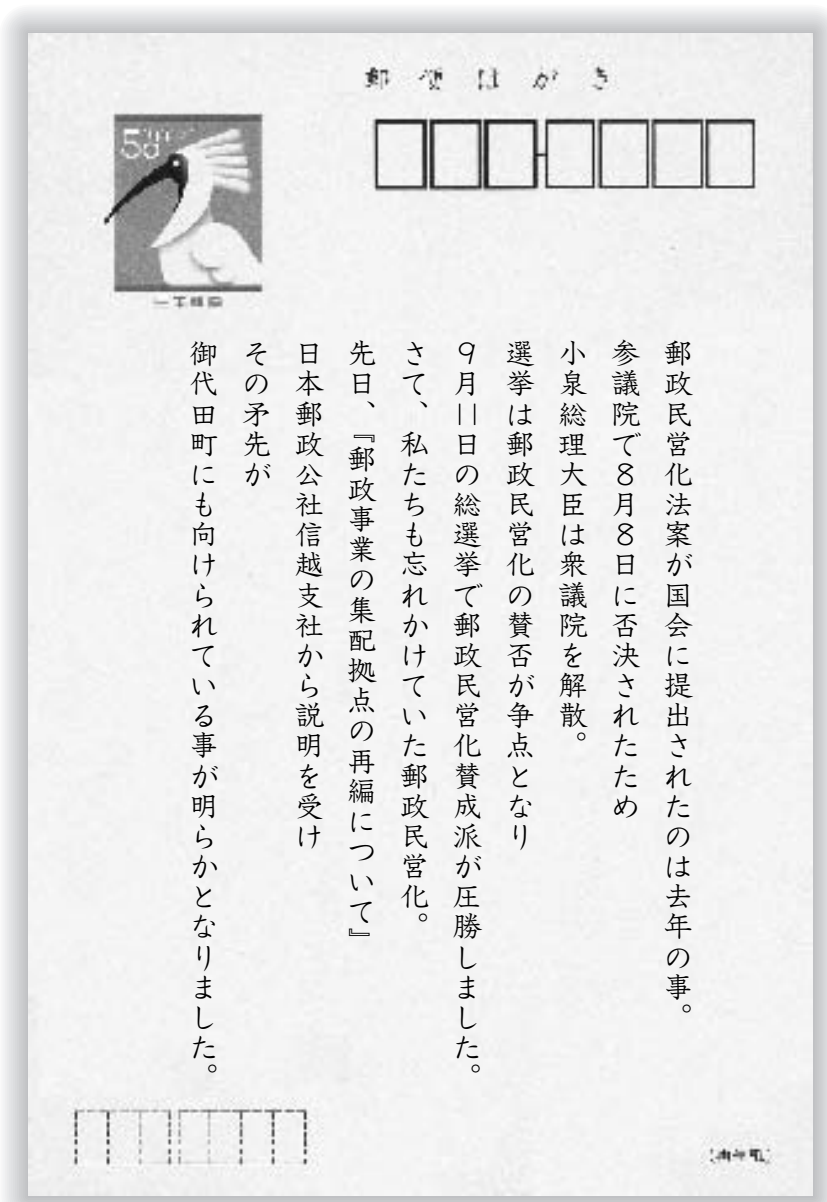


『御代田郵便局』を集約する計画

無集配郵便局にしないために……



郵政民営化法案が国会に提出されたのは去年の事。参議院で8月8日に否決されたため、小泉総理大臣は衆議院を解散。選挙は郵政民営化の賛否が争点となり、9月11日の総選挙で郵政民営化賛成派が圧勝しました。さて、私たちも忘れていた郵政民営化。先日、『郵政事業の集配拠点の再編について』日本郵政公社信越支社から説明を受け、その予先が御代田町にも向けられている事が明らかとなりました。

集配拠点再編の目的

5月、日本郵政公社信越支社から、『郵便事業の集配拠点の再編について』町に説明がありました。町は、その内容が住民の生活に多大な不利益が生じる可能性のある重大な問題であると判断し、行動を起こしました。広報で、郵政公社から示された『再編計画』について周知をし、今後、住民の総意として『御代田郵便局』の在り方と、再編計画の見直しを住民のみなさんにも協力をお願いし、関係各方面に働きかけに行く予定です。この計画の実施時期は来年3月頃を予定しているそうです。

では、御代田郵便局はどうなるかというところ……

御代田郵便局は『無集配郵便局』になり、今まで行っていた郵便物などの集配業務、貯金・保険の集金業務を小諸郵便局が行います。御代田郵便局では、窓口での引受・販売などの業務と小諸郵便局から委託を受けて郵便貯金と簡易保険業務の窓口対応を行う計画です。

○具体的にどう変わるのか？

◆郵便◆

- 窓口取扱時間
平日 午前9時～午後5時
※土曜・日曜・祭日と時間外は取り扱えないそうです。
- 集配サービス
郵便物の配達、収集、保管は小諸郵便局になります。不在で受け取れなかった郵便物は、小諸郵便局に連絡をして配達してもらおうか、窓口取扱時間内に御代田郵便局で受け取ることもできるようです。

◆貯金・保険◆

- 窓口取扱時間
平日 午前9時～午後4時
※これまでと変わりません。
- 受け取り・集金
これまでどおり御代田郵便局で年金や恩給の受け取りができます。郵便貯金や簡易保険の集金は小諸郵便局から来ます。

これまでの動き

- 【5月2日】 郵政公社信越支社から『郵便事業の集配拠点の再編について』担当課長が説明のため来庁。〈助役と総務課長が対応〉
- 【5月10日】 町長に説明するため、郵政公社信越支社から担当課長が来庁。〈町長が対応〉
- 【6月5日】 郵政公社信越支社長が来庁し、再編計画について説明。〈町長、助役、正副議長が対応〉
- 【6月8日】 議会全員協議会で郵政公社信越支社から示された内容を説明。
- 【6月9日】 町議会で、『郵便集配業務、貯金・保険の集金業務を引き続き御代田郵便局が担当することが維持できるよう、積極的に取り組むこと』を決議。
- 【6月16日】 郵政公社・関係省庁に計画を見直すように要請していたべくように、県会議長に陳情。
- 【6月23日】 郵政公社常務執行役員が来庁。
- 【7月3日】 郵政公社総裁・信越支社長・総務省郵政行政局長あてに、議会と区長会の決議文を添え『計画は容認できない』と町の態度を表明し、計画を見直すように文書を提出。
- 【5ページに提出した文書】の写しを掲載しました

特集

今までどおりじゃダメですか御代田郵便局

郵政公社から示された再編計画の概要(全国)

平成19年10月1日の郵便会社等の設立(民営化・分社化)を目指して、全国で4,700局ある郵便の集配を受け持つ郵便局のうち、約1,000局を近隣の郵便局に集約し3,700局にする。さらに、集約後の3,700局については、郵便物の区分や集配作業を行う郵便ネットワークの拠点と、郵便物の配達などを行う配達基地に機能分離する。

今まで行っていた業務は4つの会社に分割します

郵便局の職員は、そのほとんどが郵便局会社か郵便会社に分割され帰属します。これまで、郵便、貯金、保険の三事業一体で運営してきた集配特定郵便局では、郵便局会社に帰属する郵便局長は、同じ建物に勤務していても郵便会社の職員への管理権はなくなり、

○郵便局の事務の分割

- 窓口での引受・販売など
- 郵便物の区分や集配事務
- 郵便貯金
- 簡易保険

